

2006 カイセイ白糸ジムカーナ 第1戦 正式結果
2006年4月23日 白糸スピードランド 天候:曇り 主催:チーム カイセイ



NTFFクラス



ランクス対シビック対決、全然ひかえめでは無い走りで中村ランクスが優勝。

クラス	順位	No	氏名	インジ-車名	形式	タイム1	p1	タイム2	p2	タイム3	p3	タイム4	p4	ベストタイム	タイム差	総合順
NTFF	1	1	中村 孝平	ひかえめランクス	ZZE-123	mc		0:57.220		0:59.755		0:56.575		0:56.575	0:00.000	11
NTFF	2	6	芹澤 直樹	白いランクス	ZZE-123	1:00.748		0:59.372		0:58.328		0:57.829		0:57.829	0:01.254	18
NTFF	3	37	関 紘一	バルサー	0	0:59.514		1:02.301		0:58.888		0:58.141		0:58.141	0:01.566	20
NTFF	4	7	國島 正人	もうすぐ20万kmシビック 青	EG6	1:03.614	1	0:59.017		1:03.700	1	0:58.576		0:58.576	0:02.001	21
NTFF	5	5	菅野雄樹	黒いランクス	ZZE123	0:59.164		0:59.365		0:59.476		1:04.080	1	0:59.164	0:02.589	26
NTFF	6	2	永井 嘉一	銀のアレックス	ZZE-123	1:13.481		1:02.418		1:00.263		1:00.147		1:00.147	0:03.572	30
NTFF	7	4	山田 祐也	シビック赤	EG6	1:01.971		1:02.413		1:02.833		1:02.035		1:01.971	0:05.396	33
NTFF	8	3	茂村 正	スイスポ黒紫号	HT81S	1:05.852		mc		1:03.911		1:27.580	1	1:03.911	0:07.336	34

CP・NT1クラス



テールスライドな鈴木新型シビック対安定した走りの旧型対決。清野シビックが優勝。

CPNT1クラス																
CPNT1	1	11	清野 正	とことこ行こうシビックちゃん	E G 6	0:55.934		0:55.430		0:56.779		0:56.011		0:55.430	0:00.000	7
CPNT1	2	9	鈴木 憲明	シビックタイプR (リバーズ)	EK4	0:56.404		1:05.018		1:01.452	1	0:56.226		0:56.226	0:00.796	9
CPNT1	3	8	小野 智久	オセロソフトインテングラム黒	DC2	0:58.060		0:58.307		0:58.370		0:56.481		0:56.481	0:01.051	10
CPNT1	4	10	石井 将樹	S 2 0 0 F G C	AP1	0:58.966		mc		1:03.154	1	0:58.060		0:58.060	0:02.630	19
CPNT1	5	12	小林 正史	みやロードスター	NA8C	r		r		r		r		10:00.000		35

CPNT2クラス																
CPNT2	1	18	佐藤 公一	打倒アルファード・ランサー	CT9A	1:10.648	3	0:54.805		0:54.692		0:54.140		0:54.140	0:00.000	3
CPNT2	2	17	茂野 良哲	公文式開本教室インプレッサ	GDB	0:57.165		0:57.708		0:56.106		0:56.757		0:56.106	0:01.966	8
CPNT2	3	14	村上 雅光	打倒カトさんユキベさんRX7	FD3S	0:58.021		0:56.894		mc		1:02.464	1	0:56.894	0:02.754	12
CPNT2	4	15	鈴木 靖也	開成シルビア@浜松	S14	1:12.990	3	1:01.509	1	0:57.003		0:57.431		0:57.003	0:02.863	13
CPNT2	5	16	室伏 貴文	今年もがんばるランサーエボ4	CN9A	0:58.262		0:57.170		0:58.218		0:57.667		0:57.170	0:03.030	15
CPNT2	6	13	岩本 康之	いつの日もすたっおん!	A183A	0:58.627		0:57.409		0:58.598		0:58.097		0:57.409	0:03.269	17

CP・NT2クラス



茂野インプレッサが徐々にタイムを詰めるが届かず、安定した走りの佐藤サンサー優勝。

NTRFクラス																
NTRF	1	24	志村 光一	スーブラ	JZA70	0:59.840		0:58.799		1:01.509		0:59.849		0:58.799	0:00.000	22
NTRF	2	22	石井 龍二	納車4日目のMR-S (中古)	ZZW30	1:00.168		0:59.546		1:09.446	1	0:58.920		0:58.920	0:00.121	23
NTRF	3	26	加藤 幸雄	マツダ RX-7	FD3S	1:14.887		0:58.967		1:00.150		0:59.632		0:58.967	0:00.168	24
NTRF	4	25	天野 茂	のめないカプチー	EA11R	1:00.187		0:59.287		1:00.229		0:59.116		0:59.116	0:00.317	25
NTRF	5	23	伊藤 秀人	八百屋しるびあ	S15	1:01.088		1:00.088		1:01.123		0:59.420		0:59.420	0:00.621	27
NTRF	6	21	府川 秀和	えむあーるえす	ZZW-30	1:01.265		0:59.653		1:00.852		1:00.277		0:59.653	0:00.854	29
NTRF	7	19	金崎 智則	昭和の星ユキベRX-7	FC3S	r		r		r		r		10:00.000		35
NTRF	7	20	鈴木 寿紀	あーれっくせいと	SE3P	r		r		r		r		10:00.000		35

NT4WDクラス																
NT4WD	1	28	斎藤 明	ドン亀素人インプレッサRA	GDB	0:58.878		1:02.750	1	0:57.900		0:57.349		0:57.349	0:00.000	16
NT4WD	2	29	河野 利充	駄目人間O Gランサー エボ5	CP9A	1:01.697		1:01.604		1:01.326		0:59.477		0:59.477	0:02.128	28
NT4WD	3	27	柏木 修	DCCDって何?インプレッサ!	GDB	1:01.842		1:02.228		1:02.358		1:00.247		1:00.247	0:02.898	31
NT4WD	4	30	渡辺 幸浩	スパル フォレスター	SFS	1:04.131		1:08.904		1:03.594		1:01.351		1:01.351	0:04.002	32
NT4WD	5	31	遠藤 章	いんぶれっさ銀	GDB	r		r		r		r		10:00.000		35

NT-FRクラス



1位から6位まで0.8秒差の激戦区は果敢に攻める石井MRSが惜しくも2位、ドリフトの志村スーブラ優勝。

CPSTクラス																
CPST	1	35	露木 康敏	最近仕事がいそがしいMR2	SW20	0:52.155		0:52.517		0:53.116		0:52.288		0:52.155	0:00.000	1
CPST	2	34	坪井 康裕	ガソリン入れれば優勝ランサー	CE9A	0:56.288		0:52.729		0:53.814		0:52.520		0:52.520	0:00.365	2
CPST	3	36	下井 健久	ストライプがいいでしょ!RX7	FD3S	0:54.353		1:00.306	1	0:54.972		0:54.945		0:54.353	0:02.198	4
CPST	4	33	田辺 拓也	優勝まで1.5秒イセイミラージュ	CJ4A	0:55.306		1:13.831	2	0:59.714	1	0:54.493		0:54.493	0:02.338	5
CPST	5	32	小出 厚	いんてくらあーる	DC2	0:56.529		mc		0:55.942		0:54.983		0:54.983	0:02.828	6
CPST	6	38	玉城一文	インテグラ	DC2	1:01.567	1	0:59.540	1	0:57.051		1:01.986	1	0:57.051	0:04.896	14

NT-4WDクラス



熾烈な2位争いは逆転・逆転で河野ランサーが2位、ぶつぎり斎藤インプレッサが優勝。

コースとバリエーションはコースブックに記載してあります。コースブックは必ずお持ちください。コースブックに記載してあるコースは必ず守ってください。コースブックに記載してあるコースは必ず守ってください。コースブックに記載してあるコースは必ず守ってください。

白糸ジムカーナ コース図

本場はカートコースなので、脱輪した場合は駆動力を操り、グリーンを握らないように確認してください。

チャンピオンクラス



坪井ランサーがいつになく攻める走りでタイムを詰めるが惜しくも2位、1本目からベストタイムの露木MR2が優勝。

